

磯松中学校だより No.2

令和7年5月22日
東広島市立磯松中学校

学校教育目標「確かな学力を身に付け、心豊かで活力にみちた生徒の育成」

ホームページアドレス https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/isomatsu_chu/index.html

メールアドレス isomatsu-chu@city.higashihiroshima.hiroshima.jp



参観日・学校教育説明会・PTA 総会 5月2日(金)

2日は授業参観や学校教育説明会、PTA 総会がありました。多くの保護者の皆様に日ごろの授業の様子を見ていただき、ありがとうございました。1・2年生、つばさ学級は各教科の授業を、3年生は総合的な学習の時間で進路学習を行いました。生徒は主体的に授業に参加し、ペア学習やグループ学習、発表や活動などに取り組んだり、進路について真剣に考えたりしました。

また、引き続き行われた PTA 総会では、令和7年度事業計画等が承認されました。今後も引き続き本校の教育活動とともに、PTA 活動にご協力をよろしくお願いいたします。



2年生社会の授業



進路実現に向けた本格的な第一歩



つばさ学級3組生活の授業
～畑を耕してたくさん作るぞ～

生徒総会 5月12日(月)

生徒総会を開催するにあたり、生徒会執行部の生徒が学校をよりよくするためにはどうすればいいか、生徒全員が快適に過ごせるための方法を考えました。生徒会長の森下さんは、「全員で真剣にこれからの磯松中学校のことを考えていきましょう。生徒全員がその自覚をもって、当たり前前を当たり前前にできるようにしていきましょう。(中略)一緒に何事にも進んで挑戦し、お互いに高めあえる学校を目指して頑張りましょう。」と挨拶をしました。

令和7年度の磯松中学校の生徒会スローガンは、

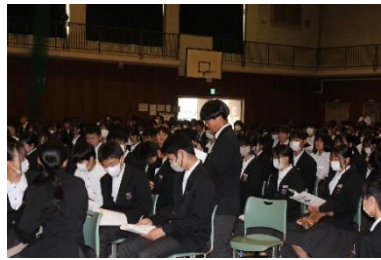
「邁進 ～無限の可能性を信じて～」 になりました。このスローガンには、

- ①昨年度の一年を超えられる一年にしたい
 - ②自分の可能性を信じて何事にも取り組んでほしい
- という思いが込められています。

生徒全員の力で、より素晴らしい磯松中学校にしていきます。また、教職員一同、生徒の思いを叶えられるよう、全力でサポートしていきます。



真剣に冊子を見ている



クラスで出た質問や意見を述べ、過ごし
やすい学校にしていこうと意欲的です



生徒会執行部の生徒が意見を真摯に
受け止め、返答をします

令和7年度 磯松中学校 学校評価自己評価表

今年度の教育の目標と方策を次のように計画しています。

学校教育目標の「**確かな学力を身に付け、心豊かで活力に満ちた生徒の育成**」を目指し、保護者・地域から信頼される学校づくりを推進します。

今年度の学校における重点取組は、PTA 総会でもお伝えしましたように、

- ① “分かる+おもしろい” UD（ユニバーサルデザイン）の授業づくり
- ② 基本的生活習慣の確立、自律心の育成（「JASMIN」とポジティブ行動支援）
- ③ 生徒主体の学校行事の実施（地域に感動を与える挨拶と行事）

としています。詳細については下記に記しておりますので、御覧ください。

評価計画						
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値
学力の向上を図る学校	1	基礎・基本の確実な定着を図り、自ら学ぶ生徒を育成する。	(1) 主体的・協働的に学習する生徒を育成するため「分かる+おもしろい」授業づくりに取り組む。	ユニバーサルデザインの考え方等に基づき、次の授業改善を実践し、生徒の学習意欲を向上させる。 ① 導入の工夫 ② めあてと学習の流れの掲示 ③ 思考⇒交流⇒思考⇒表現 ④ 授業・家庭学習における選択の場面の設定	■教員質問紙調査 ○①～④の実践状況について当てはまると回答する教員の割合 ■生徒質問紙調査 ○「授業では、自分で考え、自分から取り組んでいます」と回答した生徒の割合	90% 90%
			(2) ICTを活用し、教育活動の質の向上を図る。	① タブレットを協働的な学習の場面をはじめとした毎日の教育活動で活用する。 ② AIドリル「ミライシード」の活用等により、家庭学習習慣の定着を図る。	■生徒質問紙調査 ○「授業で1人1台端末をどの程度使っていますか」に「ほぼ毎日」と回答した生徒の割合 ○「学校の授業以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか」に「1時間以上」と回答した生徒の割合	65% 55%
規律と活気のある学校	2	豊かな心と健やかな体を育て、活力ある生徒を育み、不登校の未然防止に努める。	(1) 自己肯定感を高めるとともに、人間関係形成力の向上を図る。	① 「東広島スタンダード(JASMIN)」を徹底し、基本的生活習慣の定着を図る。 ② 学校全体で、「ポジティブ行動支援」と「SEL=8S」(人との関係づくり)を実践する。 ③ 部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動等、生徒の主体的な活動を充実させる。	■生徒質問紙調査 ○「自分には、よいところがあると思いますか」に肯定的に回答した生徒の割合 ○「学校に行くのは楽しいです」に肯定的に回答した生徒の割合	85% 85%
			(2) 不登校等生徒の学びを最大限に保障する仕組みを確立する。	① 「不登校等の状況把握シート」により個々の状況を共有し、支援方針を定め、個別の支援を進める。 ② 「分かる+おもしろい」授業づくりを学校全体で進める。	■不登校等状況把握シート ○状況の好転又は維持がみられた生徒の割合	90%
組織的運営をする学校	3	組織的な学校運営体制を確立し、保護者・地域に信頼される学校をつくる。	(1) 「広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」(自己を認識する力・自分の人生を選択する力・表現する力)を育む。	① 生徒の心に寄り添った進路指導を進めるとともに、職業講話や職場体験活動等のキャリア教育の充実を図る。 ② 教育活動の様々な場面で「自己を表現する機会」を設け、自分の強みを伸ばし、弱さを克服しようとする意欲を高める。	■生徒質問紙調査 ○「将来の夢や目標をもっています」において肯定的に回答した生徒の割合	70%
			(2) 地域に開かれ、地域に貢献する学校であり続ける。	① HPや通信等により、情報の発信や地域行事への参加・協力を積極的に進める。 ② 教育活動の充実に資するよう、運営協議会に生徒会が参加し、コミュニティスクールへの活動を活性化させる。	■コミュニティスクールの実践状況 ○CS運営協議会の3回以上実施	3回
働き方改革の推進	4	学校における業務改善・業務削減を推進するとともに、教職員の働き方に対する意識を向上させる。	(1) 働きやすさと働きがい・やりがいのバランスがとれた職場づくりを進める。	① 主任層の機能化と「対話と協働」による教職員のチームワークづくりを進める。 ② ICTの活用を含めた、恒常的な業務の見直しと効率化を行う。 ③ 年間行事計画を見直し、5時間授業の日を週2回設ける。	■教職員質問紙調査 ○「学校は働きがいがあります」において肯定的に回答した教職員の割合	95%

部活動での頑張りを紹介します（４月～５月）

４月から５月上旬にかけて行われた春季大会などの結果です。生徒は各部活動で設定した目標の実現に向け、毎日暑い中頑張りました。次の大会に向けて、さらなる飛躍を期待しています。

第 41 回東広島市中学校春季大会

卓球部 女子団体 第 2 位

バレーボール男子 第 3 位

剣道部 男子団体 第 3 位

第 56 回東広島市中学校陸上競技大会

女子の部 第 1 位

男子の部 第 2 位

男女総合 第 2 位

2 年男子 100m

東 蒼真 第 1 位

共通男子 200m

東 蒼真 第 2 位

1 年男子 1500m

武廣 遼真 第 1 位

0P 男子 1500m

平岡 想真 第 2 位

吉本 篤喜 第 3 位

共通男子走高跳

山本 いさお 第 3 位

共通男子走幅跳

川本 泉希 第 1 位

1 年女子 100m

森 空輝 第 3 位

2 年女子 100m

中澤 心菜 第 2 位

3 年女子 100m

西中 咲喜 第 2 位

0P 女子 100m

坂田 藍琉 第 3 位

共通女子 200m

中澤 心菜 第 1 位

西中 咲喜 第 3 位

共通女子 800m

森 雲彩 第 2 位

共通男子 4 × 100m R

川本 泉希 第 1 位

東 蒼真

児玉 優雅

川増 廉心

共通女子 4 × 100m R

上中 夢望 第 1 位

中澤 心菜

今田 詩

西中 咲喜

第 59 回織田幹雄記念国際陸上競技大会 女子 4 × 100m R

上中 夢望 第 2 位

中澤 心菜

三宮 杏心

西中 咲喜



昨年勝ち取った優勝旗返還の様子

※県予選選手権大会については、次号の学校だよりでお知らせします。



ホームランを狙って



みんなで全力を出しきるぞ!



アタック!レシーブは任せて



一球集中



ペアでカバーしあって



暑い中頑張りました



面!!



西中さんの選手宣誓



全力を出し切って

6月の主な行事予定

6月

1日(日)	体育大会予備日 市民スポーツ大会	17日(火)	Cheer Up Morning あいさつ運動
2日(月)	振替休日	19日(木)	前期中間試験1日目(給食あり)
3日(火)	内科検診(1年生)	20日(金)	前期中間試験2日目 PTA 教育講演会
4日(水)	高等学校説明会(3年生)	23日(月)	教育相談(~27日) 磯松花咲かせ隊
5日(木)	尿検査(2次) ビブリオバトル 生徒会委員会	24日(火)	救命救急教室(~26日) 第1回学校運営協議会
11日(水)	眼科検診(1年生)	26日(水)	集金日(引落) 耳鼻科検診 生徒会委員会
12日(木)	歯科検診(1・2年生)		
16日(月)	中間試験前部活動停止期間(~20日)		

体罰・セクハラ・いじめ・ストレス等学校生活の中で、困ったことがあったときの相談窓口

学校の電話番号: 082-428-6675

教育相談担当: 教頭・不登校等生徒支援 Co.(コーディネーター)・養護教諭・

S C (金曜日)・SSW (火曜日と金曜日)・心のサポーター (学校がある日の月・水・金)

※ 生徒も保護者の方も遠慮なくご相談ください。

※ 相談日については、HPにアップしています。詳しくはそちらをご覧ください。

【保護者の方へのお願い】

* 学校休業日(平日)の遅刻・欠席などの連絡は、8:00 までにお願いします。

「市民ポータルサイト」での連絡は 7:40 までです。

それ以降は入力されても確認できませんので、電話で御連絡ください。

8:00 をすぎても連絡がない場合、学校から安否確認の連絡をします。

朝の会や授業等もありますので、必ず保護者の方から御連絡いただきますよう御理解御協力をお願いします。

